Ⅲ 公営企業の業務状況

1 水道用水供給事業

水道用水供給事業は、紀の川水系の津風呂ダム、大迫ダム、大滝ダム及び宇陀川水系の室生ダムを水源として用水を供給しており、安全・廉価・安定的な供給を持続できる水道を目指し、県営水道への水源転換に対処するための拡張事業や、既存施設の長寿命化の取組を推進しているところです。

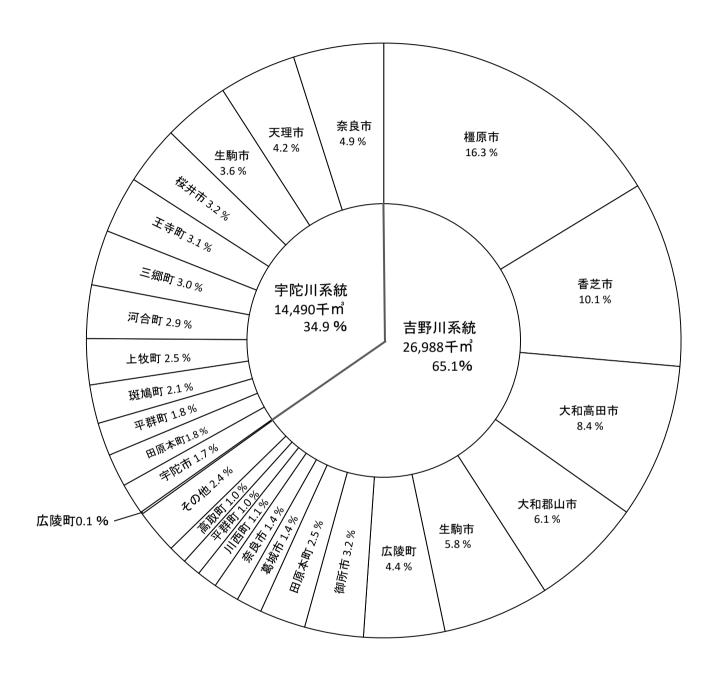
第1 事業の概要

1 業務の概要

平成30年度上半期(平成30年4月1日から平成30年9月30日まで)の業務の概要は、次表のとおりです。

宇陀	川系統	吉野川系統							
市町村名	水 量 (m³)	市町村名	水 量 (m³)						
奈 良 市	2, 015, 822	奈 良 市	560, 519						
天 理 市	1, 740, 113	大和高田市	3, 494, 992						
桜 井 市	1, 323, 218	大和郡山市	2, 531, 193						
生 駒 市	1, 509, 973	天 理 市	93, 437						
宇 陀 市	725, 479	橿原市	6, 746, 583						
平 群 町	766, 351	桜 井 市	130, 115						
三 郷 町	1, 228, 523	御所市	1, 335, 325						
斑 鳩 町	878, 426	生 駒 市	2, 393, 409						
田原本町	736, 908	香 芝 市	4, 173, 609						
上 牧 町	1, 042, 516	葛 城 市	583, 459						
王 寺 町	1, 283, 926	平 群 町	395, 870						
広 陵 町	48, 672	斑鳩町	154, 951						
河 合 町	1, 190, 311	安 堵 町	169, 612						
		川 西 町	474, 008						
		三 宅 町	179, 445						
		田原本町	1, 056, 036						
		高 取 町	392, 181						
		明 日 香 村	299, 763						
		広 陵 町	1, 823, 402						
計	14, 490, 238	計	26, 987, 909						
	合計 41,4	178,147 m ³							

平成30年度上半期給水量の状況



吉野川系統 その他(2.4%) 明日香村0.7% 三宅町0.4% 安堵町0.4% 斑鳩町0.4% 桜井市0.3% 天理市0.2%

2 建設工事の概要

昨年度に引き続き、広域的水道整備計画に基づき施工した県営上水道施設の主な拡張工事は、 次表のとおりです。

【拡張工事】

設備名	工事場所	内容					
送水設備	橿原市一町地内	橿原ポンプ場施設整備工事					
	生駒市壱分町地内	生駒線送水管工事生駒第3ブランチ					
	桜井市外山地内	送水施設受水地工事桜井市第4					

【その他工事】

事業名	事業內容
既存施設更新改良事業	浄水設備及び送水設備の老朽化に伴う更新

第2 予算執行状況

当期の予算執行状況は、次のとおりです。

1 平成29年度からの繰越予算

(単位:千円)

区分		科	目		予	算	額	A	執	行	額	В	B/A
資本的	収入	資本的収入						1				1	0.0%
的収	支	資本的支出					748,	000			617,	031	82. 5%
支	出	建設	改 良	費			748,	000			617,	031	82.5%

2 平成30年度予算

区	分	科	E		予 算 額 A	執行額B	B/A	
		事業収益			12, 380, 455	5, 825, 006	47.1%	
収	収	営業	美 収	益	10, 728, 972	5, 801, 183	54.1%	
益	入	営業	外収	益	1, 630, 720	1,738	0.1%	
ملللل <u>ـ</u>		特 另	川 利	益	20, 763	22, 085	106. 4%	
的		事 業 費			11, 057, 517	2, 084, 234	18.8%	
ul us	支	営 業	大	用	9, 075, 917	1, 651, 051	18. 2%	
収	出	営業	外費	用	1, 112, 182	433, 183	38.9%	
支	Щ	特 另	 損	失	864, 418	_	0.0%	
		予	備	費	5, 000	_	0.0%	
**		資本的収入	•		1, 885, 708	188, 942	10.0%	
資	収	他会計	からの助	成金	747, 430	_	0.0%	
本	入	固定資	固定資産売却代金 1,032,287 94,912					
的		雑		入	105, 991	94, 030	88. 7%	
нЭ		資本的支出	Ī		8, 222, 860	2, 398, 376	29. 2%	
収	支	建設	改良	費	3, 729, 797	803, 845	21.6%	
支	出	企 業	債 償 還	金金	3, 344, 035	1, 569, 178	46.9%	
		国庫補	助金等返	還金	1, 149, 028	25, 353	2.2%	

第3 経 理 の 状 況

当期の経理の状況は、次の残高試算表のとおりです。

	残 高 試 算 表 (平成30年9月30日)	(単位:千円)
借方残高	勘定科目	貸方残高
155, 762, 380	(資産の部)	
133, 467, 787	固定資産	
84, 589, 612	有形固定資産	
48, 586, 900	無形固定資産	
291, 275	投 その他の資産	
22, 294, 593	流動資産	
20, 940, 068	現 金 預 金	
1, 022, 213	未 収 金	
24, 246	貯 蔵 品	
267, 862	前 払 金	
40, 204	その他流動資産	
	(負債の部)	71, 210, 314
	固定負債	35, 260, 769
	企 業 債	28, 189, 564
	引 当 金	7, 071, 205
	流動負債	2, 101, 263
	企 業 債	1, 537, 679
	引 当 金	116, 330
	その他流動負債	447, 254
	繰延収益	33, 848, 282
	長期前受金	61, 482, 191
27, 633, 909	長期前受金 収益化累計額	
	(資本の部)	80, 225, 131
	資 本 金	71, 332, 071
	資 本 金	71, 332, 071
	剰 余 金	8, 893, 060
	資本剰余金	1, 115, 145
	利 益 剰 余 金	7, 777, 915
	(収益の部)	5, 393, 651
	用水供給事業収益	5, 393, 651
	営業収益	5, 371, 466
	営業外収益	1, 736
	特 別 利 益	20, 449
1, 066, 716	(費 用 の 部)	
1, 066, 716	用水供給事業費用	
757, 890	営業費用	
308, 826	営 業 外 費 用	
156, 829, 096	合 計	156, 829, 096

第4 平成29年度決算の状況

平成29年度の決算額は、次のとおりです。

1 決算報告書

ア 収益的収入及び支出

収 入

(単位:千円)

	科		目		予	第 客	Į А	決 算	額	В	増 減(B-A	A)	備	考
事業収	7益				1	1, 63	37, 298	11,	698	, 105	60, 8	307		
営	業		収	益	1	0,41	19, 569	10	458	, 926	39, 3	357	うち仮受消費税額	774, 735
営	業	外	収	益		1, 21	17, 729	1.	, 239	, 179	21, 4	150	うち仮受消費税額	15

支 出

(単位:千円)

科目	予 算 額	決 算 額	翌年度への	不 用 額	備考
	A	В	繰越額 C	(A-B-C)	
事 業 費	10, 537, 778	9, 674, 939	_	862, 839	
営業費用	9, 296, 733	8, 440, 645	-	856, 088	うち仮払消費税額 154,511
営業外費用	1, 236, 045	1, 234, 294	_	1, 751	うち仮払消費税額 -
予 備 費	5, 000	1	_	5,000	

イ 資本的収入及び支出

収 入

(単位:千円)

							()	
科目		予 算 額	Α	決算額	В	増 減(B-A)	備	考
資本的収入		882,	847	754	, 324	△ 128, 523		
他会計からの助	成金	874,	977	746	, 588	△ 128, 389		
雑	入	7,	870	7	, 736	△ 134		

支 出

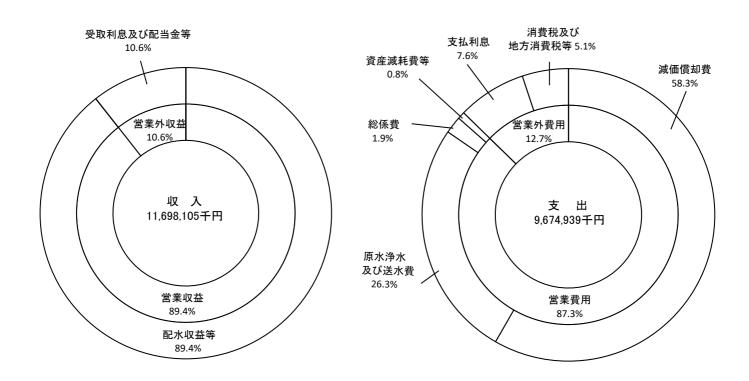
(単位:千円)

科目	予 算 額	決 算 額	翌年度への	不 用 額	備考
	A	В	繰越額 C	(A-B-C)	
資本的支出	6, 270, 133	5, 034, 376	748, 000	487, 757	
建設改良費	3, 153, 063	1, 917, 886	748, 000	487, 177	うち仮払消費税額 120,884
企業債償還金	3, 091, 070	3, 091, 070	-	-	
国庫補助金等返還金	26, 000	25, 420	_	580	

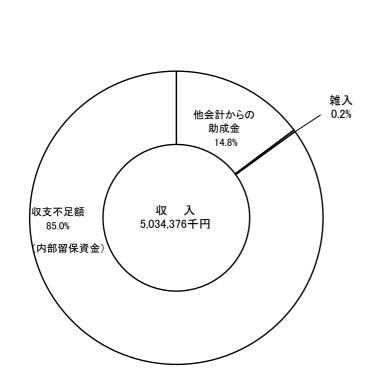
資本的収入額が資本的支出額に不足する額4,280,052千円は、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額120,884千円、県域水道ファシリティマネジメント推進積立金307,148千円、減債積立金60,000千円及び損益勘定留保資金3,792,020千円で補填しました。

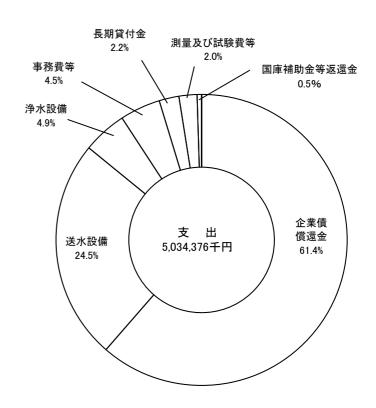
平成29年度 奈良県営水道決算の状況

収 益 的 収 支



資 本 的 収 支





2 損益計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

費用の	溶	収益の	部
科 目	金額	科目	金額
用水供給事業費用	9, 023, 004	用水供給事業収益	10, 923, 356
営 業 費 用	8, 286, 135	営 業 収 益	9, 684, 191
原水浄水及び送水費	2, 393, 287	配水収益	9, 681, 934
受託工事費	2, 257	受託工事収益	2, 257
総係費	177, 565		
減価償却費	5, 638, 783		
資産減耗費	74, 243		
営業外費用	736, 869	営 業 外 収 益	1, 239, 165
支払利息及び 企業債取扱諸費	736, 852	受取利息及び配当金	20, 311
雑 支 出	17	長期前受金戻入	1, 218, 135
		雑 収 益	719
合 計	9, 023, 004	습 計	10, 923, 356
当 期	純 利 益	1, 900, 352	

3 剰余金計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

								剰 余 金					
		資本金		Ž.	下本剰余	金				利益剰余金			資本合計
		2,,,_	国庫補助金	受贈財産 評価額	寄付金	その他 資本剰余金	合計	減債 積立金	経営安定化 積立金	県域水道ファシリ ティマネジメント 推進積立金	未処分利益 剰余金	合計	
前	年度末残高	70,525,124	364,665	425	750,000	55	1,115,145	60,000	3,400,000	1,120,000	1,664,711	6,244,711	77,884,980
前	年度処分額						0	90,000		1,570,000	△1,660,000	0	0
	議会の議決による処分						0			1,570,000	△1,570,000	0	0
	県域水道ファシリティマネ ジメント推進積立金						0			1,570,000	△1,570,000	0	0
	条例第4条第1項による処分						0	90,000			△90,000	0	0
	減債積立金						0	90,000			△90,000	0	0
処	分後残高	70,525,124	364,665	425	750,000	55	1,115,145	150,000	3,400,000		(繰越利益剰余金) 4,711	6,244,711	77,884,980
当	年度変動額	806,948					0	△60,000		△307,148	1,900,352	1,533,204	2,340,152
	他会計からの助成金	439,800					0					0	439,800
	積立金の取崩	367,148					0	△60,000		△307,148		△367,148	0
	国庫補助金の受入						0					0	0
	当年度純利益						0				1,900,352	1,900,352	1,900,352
当	年度末残高	71,332,071	364,665	425	750,000	55	1,115,145	90,000	3,400,000	2,382,852	1,905,063	7,777,915	80,225,131

⁽注) 1 この計算書における△表記は、減少、損失又は欠損を示すものである。

^{2「}条例第4条第1項による処分」の欄は、奈良県水道用水供給事業の設置等に関する条例の規定による処分を行ったものである。

³表示単位未満を四捨五入しているため、合計等が一致しない場合がある。

4 剩余金処分計算書

				<u> </u>
		資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高		71,332,071	1,115,145	1,905,063
議会の議決による処分額		-	-	△1,800,000
	県域水道ファシリティマネジ メント推進積立金	_	-	△1,800,000
条例第4条第1項による処分額		-	-	△100,000
	減債積立金	-	-	△100,000
処分後残高		71,332,071	1,115,145	(繰越利益剰余金) 5,063

- (注) 1 この計算書における△表記は、減少、損失又は欠損を示すものである。
 - 2 「条例第4条第1項による処分額」の欄は、奈良県水道用水供給事業の設置等に関する条例の規定により処分を行ったものである。

(平成30年3月31日現在)

資産の	许	負債及び資本の部				
(資 産)	154, 020, 142	(負 債)	73, 795, 011			
固定資産	133, 451, 006	固定負債	35, 260, 769			
有形固定資産	84, 478, 807	企 業 債	28, 189, 564			
土 地	6, 636, 913	引 当 金	7, 071, 205			
	8, 593, 873	退職給付引当金	1, 176, 282			
	△ 4, 673, 143	修繕引当金	676, 028			
構 築 物	161, 085, 547	特別修繕引当金	5, 209, 376			
構築物減価償却累計額	△ 99, 364, 599	環境安全対策引当金	9, 519			
機 械 及 び 装 置	42, 372, 690	流動負債	4, 685, 812			
機械及び装置減価償却累計額	△ 31, 467, 414	企 業 債	3, 106, 857			
車 両 運 搬 具	62, 356	リース債務	65			
車両運搬具減価償却累計額	△ 54, 451	未 払 金	1, 374, 418			
工具器具及び備品	427, 403	未 払 費 用	30, 521			
工具器具及び備品 減価償却累計額	△ 349, 139	引 当 金	164, 395			
リース資産	4, 408	賞 与 引 当 金	48, 065			
リース資産減価償却累計額	△ 4, 157	特別修繕引当金	116, 330			
建設仮勘定	1, 208, 520	その他流動負債	9, 556			
無形固定資産	48, 680, 924	繰延収益	33, 848, 430			
ダム使用権	48, 679, 835	長期前受金	61, 485, 157			
施設利用権	1, 089	長期前受金 収益化累計額	△ 27, 636, 727			
投資	291, 275					
出 資 金	32, 500	(資本)	80, 225, 131			
長 期 貸 付 金	258, 775	資本金	71, 332, 071			
流動資産	20, 569, 136	剰 余 金	8, 893, 060			
現金預金	19, 789, 580	資本剰余金	1, 115, 145			
未 収 金	676, 739	国庫補助金	364, 665			
貯 蔵 品	47, 058	受贈財産評価額	425			
前 払 金	55, 759	寄 付 金	750, 000			
		その他資本剰余金	55			
		利益剰余金	7, 777, 915			
		減債積立金	90,000			
		経営安定化積立金	3, 400, 000			
		県域水道ファシリティマ ネジメント推進積立金	2, 382, 852			
		当 年 度 未処分利益剰余金	1, 905, 063			
合 計	154, 020, 142	合 計	154, 020, 142			

貸 借 対 照 図

(平成30年3月31日)

[154,020 百万円] (単位:百万円)

(資	産	\mathcal{O}	部)	
						_

(負債及び資本の部)

	v> рр /		**		貝件(7月)	
有形固定資産			固	定 35, 261	負 債 (22.9%)	
17万四人只压						
84, 479 (54. 8%)			流	動 4,686	負 (3.0%)	
	固定資産	(86. 6%)	繰		収 益 (22.0%)	
無形固定資産 48,681 (31.6%)			資本金 71,332	(46. 3%)	自己資本金 71,332	(46. 3%)
投資 291 (0.2%) 預金 19,789 (12.8%)	流動資産 20,569	(13. 4%)			資本剰余金	
未収金 677 (0.4%) 貯蔵品 47 (0.1%) 前払金 56 (0.1%)			剰余金 8,893	(5.8%)	1,115 利益剰余金	(0. 7%)